

# 国立大学法人 九州工業大学

## 第36回 歯工学連携講演会

# DNAの構造を蛍光の点滅＝blinkingで調べる：1分子分析を目指して

# 川井清彦

大阪大学産業科学研究所 准教授  
JST「分子技術と新機能創出」領域  
さきがけ研究者（兼任）



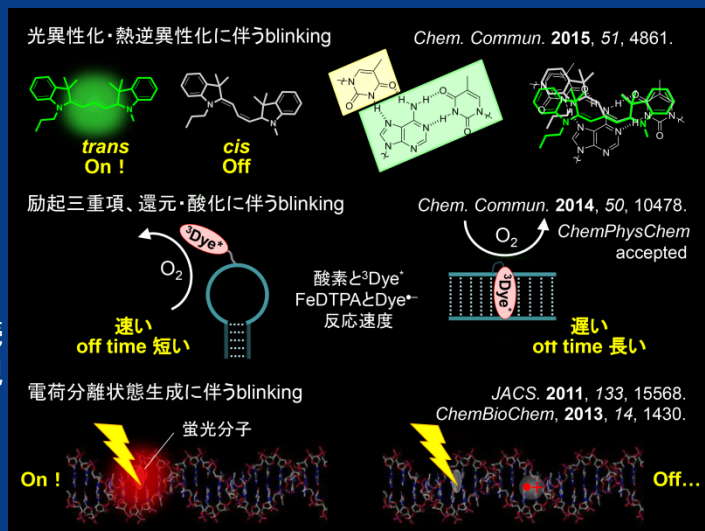
日時：2015年11月11日(水)16:20-17:50

場所：九州工業大学戸畑キャンパス  
教育研究8号棟8-1A

光を吸収し光を放つ蛍光分子は情報を読み分けるツールとして、病理臨床検査、遺伝子診断、生体イメージング、そして分子生物学の基礎研究など、様々な分野で使われています。川井先生らは、分子を一つ一つ見た時にはじめて気付くような分子の光り方、輝き方に注目すれば、1分子を区別してはっきりと見つけることができ、究極的には分子一つから情報が読み出せるとの考えから、1分子レベル特有の現象の一つとして、蛍光の点滅過程＝blinkingに注目して研究を行っています。本講演では、DNAを蛍光分子で標識し、DNA配列の一塩基多型、ヘアピン、二本鎖、三本鎖構造などの構造情報の読み出しをblinking観察により試みた最近の研究結果について報告して頂く予定です。

blinkingについて詳しくはこちらをご覧ください

⇒ <http://www.sanken.osaka-u.ac.jp/labs/mec/kawairesearch.html>



問い合わせ先：竹中（093-884-3322）